

自主防災隊長 各位

浜松市危機管理課 課長 小林 正人
浜松市自主防災隊連合会会長 小名木 秀雄

令和5年度浜松市地域防災訓練の実施について（お願い）

秋晴の候、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日ごろから地域の防災対策の推進につきましてご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年度の浜松市地域防災訓練を下記のとおり実施を予定しております。

つきましては、「令和5年度浜松市地域防災訓練実施要領」等を送付いたしますので、地域の実情に合わせた防災訓練を実施されますようお願いいたします。なお、本訓練は、令和5年度 浜松市自主防災隊連合会 定期総会資料内 第4号議案「事業計画」に記載の「大規模な突発地震の発生に備えた地域防災訓練」と同じものです。

コロナ禍が明けて最初の地域防災訓練です。多くの住民の積極的な参加を促すとともに、感染症対策には引き続きご留意いただいたうえで、訓練を実施してください。

記

1 訓練実施日

令和5年11月1日（水）～12月3日（日）「地域防災の日」

訓練実施日は必ずしも上記日程内である必要はありません。各自主防災隊が任意の日を設定しても構いません。

12月3日（日）は統一実施日として、以下のとおり同報無線等からサイレンの吹鳴及び緊急速報メールの配信を行いますので訓練開始の合図などにご活用ください。

下記の内容については、広報はままつ11月号にも掲載します。

同報無線 (戸別受信機含む) ※一部地域を除く	令和5年12月3日（日） ・午前8時50分ごろ 「訓練のお知らせ」 ・午前9時00分ごろ 「地震発生 [サイレン (60秒間吹鳴)]」 ・午前9時05分ごろ 「大津波警報 [サイレン (3秒吹鳴・2秒休止) ×3回]」 繰り返し1回 ※「大津波警報」：中・西・南・北区が対象 (雄踏・三ヶ日地区を除く)
緊急速報メール	令和5年12月3日（日） ・午前9時05分ごろ 「【訓練】避難指示：浜松市」 ※中・西・南・北区の携帯電話、スマートフォンなどに配信

2 アンケートへの回答について

本アンケートは、最終的に静岡県が取りまとめ、参加人数や実施内容を集計するために使用します。浜松市においては、調査結果の一部を浜松市公式HP内「自主防災隊のページ」に掲載し市民等へ情報提供することで、参加を促すために使用します。

	種別	対象	回答方法		回答期日
1	令和5年度地域防災訓練実施アンケート <u>(計画)</u> ※3	<u>全自主防災隊</u>	Web 回答 ※1、2		<u>10月30日(月)</u>
			郵送、FAX、メール、窓口渡しの方法によるアンケート用紙の提出		<u>10月26日(木)</u>
2	令和5年度地域防災訓練実施アンケート <u>(結果)</u>	「訓練を <u>実施</u> した隊」 または	Web 回答 ※1、2		「訓練後 1週間以内」 または
		「訓練を <u>中止</u> した隊」	郵送、FAX、メール、窓口渡しの方法によるアンケート用紙の提出		「 <u>中止決定後 すぐに</u> 」 ※4

※1 Webでご回答いただいた場合は、紙やハガキでの回答は不要です。

※2 Webでの回答方法：上記1、2の用紙の「二次元コード読み込み」

または「URLにアクセス」して、その指示に従って回答してください。

※3 上記1の回答時点で地域防災訓練を実施済みの場合は、上記1の(計画)に実施結果を回答してください。

※4 「アンケート(計画)」に実施予定と回答後、訓練の中止を決定した場合は、速やかに「アンケート(結果)」に「中止」の回答をしてください。

※5 アンケート用紙やハガキなどを紛失した場合は、下記URLから入手が可能です。

アンケート等資料格納場所：浜松市公式ホームページ「自主防災隊のページ」

<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/kiki/disaster/bousai/jishubo.html>



ホームページには、最新の情報を掲載しています。
随時ホームページをご覧ください。

自主防災隊のページの二次元コード

3 添付書類

- (1) 令和5年度浜松市地域防災訓練実施要領
- (2) 令和5年度地域防災訓練実施アンケート（計画）・・・A4
- (3) アンケート返信用封筒用紙
- (4) 令和5年度地域防災訓練実施アンケート（結果）・・・ハガキ

4 その他

(1) 地域の住民に、可能な限り、訓練参加への働きかけをお願いします。

(2) 地域防災人材バンクの活用について

静岡県では、「ふじのくに防災士」「ふじのくに防災フェロー」「ふじのくに防災マイスター」「ふじのくにボランティアコーディネーター」の方で、地域や職域での防災活動に、指導者や講師、アドバイザーなどとして協力・貢献できる方の名簿を作成しています。この名簿は、防災講座の講師や、訓練におけるアドバイザーとして派遣のご希望に対してご活用いただけます。詳細は、下記連絡先までお問い合わせください。

連絡先：静岡県地震防災センター

（電話：054-251-7100 メール：eq-center@amethyst.broba.cc）

(3) 学生（若年世代）の参加について

- ・学生が「地域防災訓練参加報告書」を持参した場合は、サイン又は押印等の対応をお願いします。（参考資料として、持参する予定の様式を同封しています）
- ・地域防災の新たな担い手となる中学生・高校生等の若年世代の地域防災訓練への参加を促進してください。

(4) 訓練計画の作成にあたっては、同封の「令和5年度浜松市地域防災訓練実施要領」をお読みいただき、別紙1を参考に取り組みされるようご検討ください。

(5) 訓練指導等は、各区区振興課もしくは最寄りの消防署・消防団へご相談ください。また、道路上において放水訓練等を行う場合は所轄の警察署へ道路許可申請が必要となりますので、手続きをお願いします。

(6) 浜松市は、各区で起こりうる災害の想定や、災害の特性に応じた避難行動の手順、判断基準、注意点などをまとめた「区版避難行動計画」を作成しました。訓練の参考としてお読みいただきますようお願いいたします。最新の区版避難行動計画は、市ホームページに掲載しています。（訓練実施要領 別紙2参考情報 【災害用パンフレット】区版避難行動計画のリンクを参照してください。）

《問合せ先》

〒430-8652 浜松市中区元城町103-2

浜松市危機管理監 危機管理課

市民啓発グループ 担当：渥美、香川、鈴木 清光

TEL:053-457-2537 FAX:053-457-2530

E-mail:bosai@city.hamamatsu.shizuoka.jp

令和5年度 浜松市地域防災訓練実施要領

1 目的

「地域の特性に応じた防災体制の確立」と「市民の防災意識の高揚による減災の実現」を目的に、市民・自主防災隊が中心となって、地域の特性に応じた地域防災訓練を毎年度実施している。

静岡県地震・津波対策アクションプログラム2023では、「想定犠牲者の9割減災」と「被災後生活の質的向上」を目指しており、浜松市においては、自助・共助を見直す取り組みを推進することで、地域防災力の更なる向上を図る。

2 訓練実施日

令和5年11月1日（水）～12月3日（日）「地域防災の日」

訓練実施日は必ずしも上記日程内である必要はありません。各自主防災隊が任意の日を設定しても構いません。

3 訓練想定

各地域の特性に応じ、地震・津波・風水害による被害などのリスクを踏まえた想定のもと訓練を実施する。

4 スローガン（令和5年度地震防災強化月間）

「防災力 明日は我が身の 意識と備え」

5 訓練実施項目及び配慮事項

訓練実施項目については、別紙1「訓練項目例」を参考として実施するものとする。家庭や自主防災隊における自助・共助の防災力を高めるために、本年度積極的な実施を推奨する項目を重点項目とする。

なお、実施に当たっては、感染症防止に留意し、地域特性を踏まえ実施するものとする。

<重点項目 概要>

自助	<ul style="list-style-type: none">○マイ・タイムライン等の作成・点検、地区津波避難計画（作成済の地区のみ）の確認<ul style="list-style-type: none">・ハザードマップで自分のいる場所の災害リスクを確認（浜松市防災マップの活用）・緊急防災情報の確認（「南海トラフ地震臨時情報」「特別警報」「避難情報」など）○避難訓練など自主防災活動への参加<ul style="list-style-type: none">・避難場所、避難経路、避難所要時間の確認（「静岡県防災」アプリの活用）○身の回りの防災対策の確認<ul style="list-style-type: none">・家具類の固定・家庭内の7日分の生活物資の備蓄 ・携帯トイレの備蓄
共助	<ul style="list-style-type: none">○避難所運営訓練の実施<ul style="list-style-type: none">・自主防災隊の運営体制の確認・女性の視点を取り入れた避難所環境や運営方法の確認・避難行動要支援者の所在の把握と支援方法の確認・上記確認事項を踏まえた避難所運営訓練の実施○避難訓練の継続的な実施<ul style="list-style-type: none">・避難所要時間や避難経路の検証 ・若年世代の地域防災活動への参加○計画類の継続的な見直し<ul style="list-style-type: none">・地区津波避難計画（作成済みの隊のみ）の見直し

6 中止基準

ア 中止基準は、下記のとおりとする。

- (1) 市内に津波注意報・津波警報・大津波警報が発表されている場合
- (2) 市内に震度4以上の地震が発生し対応を必要とする場合
- (3) 市内に気象警報（大雨・洪水・暴風・高潮・大雪）が発表されている場合
- (4) 県内に震度5弱以上の地震が発生し対応を必要とする場合
- (5) 県内に気象に関する特別警報が発表され対応を必要とする場合
- (6) 県内に南海トラフ地震臨時情報が発表された場合
- (7) その他、中止することが必要であると判断される事象が生じた場合

※雷注意報発表中は、屋外訓練について中止するものとする。

また、雷鳴があり、落雷などの危険がある場合は、各自の判断で中止するものとする。

イ 上記アによりサイレン吹鳴などを中止する場合、以下の方法で訓練中止を周知する。

- (1) 市ホームページ（自主防災隊のページ）へ掲載（中止決定次第。前日・当日を除く）
- (2) 災害用伝言ダイヤル「171」（伝言再生ダイヤル053-457-2537 別紙3参照）
（当日午前6時30分ごろ）
- (3) 災害用伝言板（web171）（キーとなる番号053-457-2537 別紙3参照）
（当日午前6時30分ごろ）
- (4) 防災ホッとメールの配信（当日午前6時30分ごろ）
- (5) 浜松市公式LINE（緊急情報）の配信（当日午前6時30分ごろ）

令和5年度浜松市地域防災訓練 訓練項目例

別紙1

番号	大区分	中区分	小区分
1	自助の推進	住居	住宅の耐震化（※1）や家具の固定（※2）を確認する。
2			住居周りのブロック塀の点検を行い、避難経路や自宅近隣の危険箇所を確認する。
3		備蓄	ローリングストック法の活用等による、家庭内における食料や携帯トイレ等の生活物資や感染症対策用品等の7日分の備蓄を確認する。
4		確認	市配布のハザードマップや浜松市防災マップ(GIS)、防災アプリ「静岡県防災」により、自宅、学校、職場の災害危険度を確認する。
5			浜松市防災ホットメールや浜松市公式LINE「しゃんべえ情報局」を登録し、自ら情報収集を行う。
6			家族の安否確認方法・集合場所のルール作り。
7			「家庭内DIG（※3）」や「家庭内対策（自助）チェックリスト（※4）」等により、各家庭で行う防災対策を認識する。
8			南海トラフ臨時情報について自主防災隊等を通じ、地域住民へ周知する。
9			特別警報について、地域住民自らが的確な避難行動をとれるよう、自主防災隊等を通じて周知する。
10			津波、台風、豪雨時に「高齢者等避難」「避難指示」「緊急安全確保」が発令された場合に、的確な避難行動をとれるよう自主防災隊等を通じて周知する。
11			防災・減災に役立つコンテンツ（※5）をテーマ別・災害別に確認する。
12			防災アプリ「静岡県防災」の学習コンテンツを活用し、防災に係る啓発活動を行う。
13			電気・ガス・水道・電話・交通機関等の被害の発生を想定した避難行動を確認する。
14			各自の携帯電話の緊急速報メール（※6）の受信設定を確認する。
15			災害用伝言ダイヤル「171」及び災害用伝言板（web171）（別紙3参照）等の使用方法を確認する。
16			命のパスポート（※7）を確認する。
17		点検	マイ・タイムライン（※8）の作成及び地区津波避難計画（作成済の自主防災隊のみ）を確認する。
18			避難先までの経路や時間、津波到達アニメーションで経路を再確認する。（防災アプリ「静岡県防災」の避難トレーニング機能を活用）
19			防災まち歩きにより、自らの避難方法や危険箇所を点検する。
20			「区版避難行動計画（※9）」を活用し、自宅周辺の災害特性を知り、災害発生時の避難行動などについて確認する。
21	互助の実践	体制	「地域防災活動マニュアル」を活用し、自主防災隊、消防団、学校、事業所などの連絡体制を確認する。
22			女性専用スペースの設置や避難所運営の意思決定の場に一定数の女性が参画する組織づくりなど、女性の視点から再確認し、女性のニーズが反映される男女が共に支え助け合う防災体制や避難所運営体制を構築する。
23			防災アプリ「静岡県防災」の自主防災組織簡易評価カルテ、防砂アプリアンケート、防砂アプリ当行の機能を活用し、自主防災隊本部体制を強化する。
24			「地域防災活動マニュアル」を活用し、自主防災隊内の人材台帳を作成する。
25			災害時に外国人が孤立しないように、避難所生活体験訓練への参加を促すとともに、「外国人住民のための防災ガイドブック」を活用し、避難生活の様子などを紹介し、様々な人が共に助け合う防災体制を強化する。
26			「地震防災ガイドブック「やさしい日本語」版」を活用し、地震の基礎知識などを外国人に紹介し、様々な人が共に助け合う防災体制を強化する。
27			地域の防災人材や消防団など防災に関する専門的な知識と経験を有する者と訓練を実施する。
28			企業の持つ「組織力」「資材力」「技術力」を生かし、人材や企業と連携した訓練を行う。
29			避難時間の短縮を図るため、津波避難施設への道順をわかりやすい場所に掲示するなど、避難方法の見える化を図る。

番号	大区分	中区分	小区分
30	共 助 の 実 践	体 制	「自主防初動チェックリスト」を用いて初動体制を確認する。
31			地域防災指導員や地域防災人材バンク登録者を積極的に活用し、地域の防災力の底上げを図る。
32			事業所等が有する人的・物的な防災資材を確認し、地域と事業所等との協力体制を構築する。
33			避難行動要支援者名簿を作成し、避難行動要支援者の所在の把握と支援方法を確認する。
34			在宅避難、車中避難など避難行動中の方すべてに対して、必要な情報伝達を行い、食料・生活必需品等が行き渡る体制を構築する。
35			事業所等は、災害により従業員や利用者等が帰宅困難となることを想定し、滞在スペースや必要物資等を確認する。
36		支 援	「避難行動要支援者名簿」の整備・更新を進める。
37			世帯台帳、避難行動要支援者名簿（※10）、津波避難台帳（※11）等を活用した安否確認訓練を実施する。
38			特別な介助が必要な住民の避難所受入体制を検討するとともに、福祉サービスが継続して受けられる福祉避難所等との連携を確認する。
39		運 営	女性専用スペースの設置や避難所運営の意思決定の場に一定数の女性が参画する組織づくりなど、女性の視点から再確認し、女性のニーズが反映される男女が共に支え助け合う避難所運営訓練を実施する。
40			発災後の避難所生活をイメージしてもらうため、地域住民を対象に、感染症対策を踏まえた避難所運営訓練を実施する。
41			「避難所のペット飼育管理ガイドライン」や「ペット同行避難マニュアル（※12）」に基づき、ペットとの同行避難を想定した避難場運営訓練を実施する。
42			「自主防災組織活動（共助）チェックリスト」を活用し、取組が進んでいない活動を具体的に把握し、それに対応する訓練を実施する。
43			防災アプリ「静岡県防災」の防災モニター機能を活用し、避難所開設状況を防災アプリに投稿する避難所開設訓練を実施する。
44			防災アプリ「静岡県防災」の避難所支援機能を活用し、感染症を踏まえた受付方法の確認訓練を実施する。
45			防災アプリ「静岡県防災」の避難所支援機能を活用し、避難生活における、感染症を踏まえた避難所内での情報伝達、及び体調報告等の訓練を実施する。
46			ペットとの同行避難を想定した避難所運営訓練を実施する。
47			地区津波避難計画（作成済みの自主防災隊のみ）を見直す。
48			訓 練
49		避難所の円滑な設置・運営のため、避難所運営ゲーム（HUG）（※14）等を活用する。	
50		「静岡県防災」アプリの避難トレーニング機能を活用し、避難先までの経路や時間、津波到達アニメーションで経路を再確認する。	
51		「黄色いハンカチ作戦（※15）」の実施など、地域における安否確認訓練を実施する。	
52		地域防災の新たな担い手として、中・高校生等の地域防災訓練への参加を促進する。	
53		若年世代とともに「防災資機材・防災用品点検チェックリスト（※2）」を活用して、避難所や自主防災倉庫の資機材等を点検し、操作方法の習熟を図る。	
54		地域における率先避難者（※16）の育成を図る。	
55	防災資機材を適切に保管・管理するとともに、訓練を通じ、防災資機材を活用できる人材の育成を図る。		

番号	大区分	中区分	小区分
56	地域特性	風水害への対応	浜松市防災マップ(GIS)等で自宅や職場等の災害危険度を確認する。
57			避難行動判定フロー等を活用して避難行動を確認する。
58			避難行動が同一となる地域で、マイタイムラインを作成する。
59			浜松市防災マップ(GIS)等を利用して、浸水想定区域図による自宅や職場等の災害危険度を確認する。
60			浜松市防災マップ(GIS)等で指定緊急避難場所や避難所を確認するとともに、避難経路も確認する。
61		孤立集落の対応	孤立が予想される地域において住民が、実災害時、安全にヘリコプターと連携を行えるようヘリポート開設訓練等を実施する。
62	その他	外部との連携等	各種訓練を通じて、各区本部と自主防災隊の役割分担を確認する。
63			災害ボランティアと連携要領を確認する。
64			病院、診療所、医療関係団体等との連携要領を確認する。
65			福祉日案所の運営について、施設管理者等と連携要領を確認する。
66			地域内輸送拠点（浜松市物資受入拠点）から避難所までの物資輸送の方法や手順を確認する。 ※参照：南海トラフ地震における静岡県広域受援計画（R3.3静岡県）

- ※1 住宅の耐震に関する公的な支援や取組等について、詳細は「別紙2」のプロジェクト「TOUKAI-0」の概要をご覧ください。
- ※2 対象世帯に該当する場合、家具の固定にかかる業者を市が派遣し、器具取付け作業代を市が負担します。詳細は「別紙2」の家具転倒防止事業のリンク先を参照してください。
- ※3 自宅の平面図などを見ながら家族全員で災害時の対応策を考える訓練。詳細は「別紙2」の家庭内DIG～地震がきても、わが家で暮らす方法～のリンク先を参照してください。
- ※4 詳細は「別紙2」の各種チェックリストのリンク先を参照してください。
- ※5 詳細は「別紙2」の防災・減災に役立つコンテンツのリンク先を参照してください。
- ※6 詳細は「別紙2」の携帯電話各社緊急速報メールのリンク先を参照してください。
- ※7 詳細は「別紙2」の命のパスポートのリンク先を参照してください。
- ※8 詳細は「別紙2」の風水害に備えるマイ・タイムライン（自分の命は自分で守る）のリンク先を参照してください。
- ※9 詳細は「別紙2」の【災害用パンフレット】区版避難行動計画のリンク先を参照してください。
- ※10 高齢者や障害のある人など、要配慮者を災害から保護するために必要な措置を実施するための基礎となる名簿。
- ※11 住民の安否確認を行う上で必要となる、住所、氏名、避難場所、避難経路等を記載した台帳。
- ※12 詳細は「別紙2」の犬・猫の飼い主の方のリンク先を参照してください。
- ※13 災害時に自主防災組織がどのように対応したらいいかを具体的に考えるイメージトレーニング。詳細は「別表2」の自主防災組織災害対応訓練「イメージTEN」のリンク先を参照してください。
- ※14 「避難所運営ゲーム」HUG（Hinanzyo Unei Game）とは、避難者の年齢や性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験するゲーム。詳細は「別紙2」の避難所運営ゲーム（HUG）についてのリンク先を参照してください。
- ※15 災害時において無事であった家庭が、玄関先に黄色いハンカチを掲げることにより、救助の必要がない旨を近所に伝える安否確認体制のこと。
- ※16 率先避難者とは、身近に危険の兆しが迫っている時に、その危険をイメージし、自ら率先して危険を避ける行動を起こす人。

参考情報

静岡県防災アプリのダウンロード	<ul style="list-style-type: none"> Google Play からダウンロードする場合 https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.shizuoka.pref.bousai&hl=ja 	
	<ul style="list-style-type: none"> App Store からダウンロードする場合 https://apps.apple.com/jp/app/id1455301913?l=ja&ls=1 	
新型コロナウイルス感染症関連	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症に配慮した避難所開設・運営訓練ガイドライン（第3版） http://www.bousai.go.jp/taisaku/pdf/corona_hinanjo03.pdf 	
	<ul style="list-style-type: none"> 災害時における新型コロナウイルス感染症の防止対策 https://www.pref.shizuoka.jp/bousai/covid-19-saigaijikansenboushitaisaku.html 	
地震被害想定 防災対策関係	<ul style="list-style-type: none"> 静岡県第4次地震被害想定 http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/4higaisoutei/index.html 	
	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト「TOUKAI（東海・倒壊）-0（ゼロ）」の概要 http://www.taishinnavi.pref.shizuoka.jp/toukai0/index.html 	
	<ul style="list-style-type: none"> 耐震ナビ(静岡県住宅耐震補強ITナビゲーション) http://www.taishinnavi.pref.shizuoka.jp/index.html 	
	<ul style="list-style-type: none"> だって、みんなで助けたいもん！～いざという時役に立つ、防災訓練事例集 Vol.2～ https://www.pref.shizuoka.jp/res/projects/default_project/page/001/029/98/255-2011-1.pdf 	
	<ul style="list-style-type: none"> 命のパスポート https://www.pref.shizuoka.jp/bosaikinkyu/sonae/earthquake/1030067.html 	
	<ul style="list-style-type: none"> 防災の本棚 http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/e-quakes/shiraberu/hondana/index.html 	
	<ul style="list-style-type: none"> 地震対策情報 http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/e-quakes/manabu/taisaku/index.html 	
	<ul style="list-style-type: none"> 家具転倒防止事業 https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/kiki/disaster/bousai/new/bosai_news.html 	
<ul style="list-style-type: none"> 【災害用パンフレット】区版避難行動計画 https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/kiki/disaster/bousai/hinankoudoukeikaku/index.html 		

自主防災隊関係	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織活動マニュアル http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/chosa/jisyuboum2013.html	
	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織災害対応訓練「イメージTEN」 http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/chosa/image10.html	
	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭内DIG ～地震がきても、わが家で暮らす方法～ http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/chosa/kateinaidig.html	
	<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄について http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/chosa/bichiku.html	
	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営ゲーム（HUG）について https://www.pref.shizuoka.jp/bousai/e-quakes/study/hinanjyo-hug.html	
	<ul style="list-style-type: none"> ・『防災・減災』お役立ち情報 「自然災害から命を守るため、知っておいてほしいこと」 https://www.gov-online.go.jp/tokusyu/cu_bosai/index.html	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットの地震対策 http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-510/seiei/jishin.html	
	<ul style="list-style-type: none"> ・南海トラフ地震臨時情報の確認（静岡県ホームページ） https://www.pref.shizuoka.jp/kinkyu/nankaitorahu.html	
	<p>各種チェックリスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・突発地震発生時の自主防☆初動チェックリスト ・避難所運営チェックリスト ・家庭内対策（自助）チェックリスト ・自主防災組織活動（共助）チェックリスト ・防災資機材・防災用品点検チェックリスト ・集合住宅の災害時の安全対策チェックリスト http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/chosa/jisyuchklist.html	
	<ul style="list-style-type: none"> 犬・猫の飼い主の方（ページ下部「災害時に備えて」） https://www.hama-aikyou.jp/information/kainushi/	
人材の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災人材バンク名簿について https://www.pref.shizuoka.jp/bousai/e-quakes/topics/jinzaibank.html	

緊急速報メール 携帯電話各社 HP	<ul style="list-style-type: none"> ・ NTT ドコモ https://www.nttdocomo.co.jp/service/areamail/	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ KDDI (au) https://www.au.com/mobile/anti-disaster/kinkyu-sokuho/	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ UQ mobile (登録エリア災害・避難情報メール) ※緊急速報メールは KDDI (au) のリンクをご覧ください。 https://www.uqwimax.jp/mobile/plan/option/area-saigai-hinan/	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ソフトバンク https://www.softbank.jp/mobile/service/urgent_news/	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ Y!mobile https://www.ymobile.jp/service/urgent_mail/	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽天モバイル https://network.mobile.rakuten.co.jp/service/emergency-alert-mail/	
電話各社の災害用 伝言サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害用伝言ダイヤルや災害用伝言板 http://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/ictseisaku/net_anzen/hijyo/dengon.html	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般社団法人電気通信事業者協会 https://www.tca.or.jp/information/disaster.html	
	NTT 東日本 http://www.ntt-east.co.jp/saigai/index.html	
	NTT 西日本 https://www.ntt-west.co.jp/dengon/	
	NTT ドコモ https://www.nttdocomo.co.jp/info/disaster/index.html	
KDDI (au) https://www.au.com/mobile/anti-disaster/saigai-dengon/		
UQ mobile https://www.uqwimax.jp/information/202102141.html		

電話各社の災害用 伝言サービス	<p>ソフトバンク https://www.softbank.jp/mobile/service/dengon/</p> <p>Y!mobile https://www.ymobile.jp/service/dengon</p> <p>楽天モバイル https://mobile.rakuten.co.jp/news/anpi_20160415/</p>	  
風水害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・浜松市防災マップ https://hamabosai.maps.arcgis.com/apps/webappviewer/index.html?id=d4070f31679d487ab858eb38d1d6ae3a 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ハザードマップポータルサイト https://disaportal.gsi.go.jp 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省 浸水ナビ(地点別浸水シミュレーション検索システム) https://suiboumap.gsi.go.jp/ 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・風水害に備えるマイ・タイムライン（自分の命は自分で守る） https://city.hamamatsu.shizuoka.jp/kiki/hazard_map/timeline.html 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・マイ・タイムラインの取組(★みんなでタイムラインプロジェクト★) http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/shimodate00285.html 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・風水害イメージTEN（マニュアル）※リンク先のページ下方参照 http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/e-quakes/study/imageten.html 	

「**令和5年度静岡県地域防災訓練**」の期間は
 NTT災害用伝言ダイヤル「171」及び災害用伝言板 (web171)を実体験できます！
 利用可能期間：12月1日(金)及び12月3日(日)5時から19時まで

NTT西日本



災害用伝言ダイヤル
171

～あなたの無事を伝えましょう！～

電話を利用して被災地の方の安否情報を確認する「声の伝言板」です。

ご利用方法

171 にダイヤル

音声ガイダンスによるご案内

録音は **1** 再生は **2**

音声ガイダンスによるご案内

被災地の方はご自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。携帯電話等の電話番号でも登録可能です。

市外局番	市内局番	お客様番号
0		

音声ガイダンスによるご案内

ガイダンスに従い、録音(再生)

災害用伝言ダイヤル(171)
ご利用の注意

! **ご利用できる電話**

加入電話、ISDN※、公衆電話、ひかり電話※、災害時特設公衆電話からご利用できます。携帯電話やPHSからもご利用いただけますが、詳しくは各通信事業者へお問い合わせください。
 ※ダイヤル式電話機をお使いの場合、ご利用になれません。

¥ **ご利用料金**

伝言蓄積等のセンター利用料は無料です。NTT東日本またはNTT西日本の電話から伝言の録音・再生をする場合の通話料は無料です。他通信事業者の電話から発信する場合の通話料については各通信事業者にお問い合わせください。

ご利用の詳細案内
<http://www.ntt-west.co.jp/dengon/>

NTT西日本



災害用伝言板
web
171

～あなたの無事を伝えましょう！～

インターネットを利用して被災地の方の安否情報を確認する「web伝言板」です。

ご利用方法

<https://www.web171.jp>

へアクセス
 又は「web171」と検索

伝言を登録する被災地の方などの **電話番号を入力**

被災地の電話番号を市外局番から入力
 携帯電話等の電話番号でも登録可能です。

説明に従い、 **登録/確認**

※確認時に他社の伝言板に伝言がある場合はリンクが表示されます。

災害用伝言板(web171)
ご利用の注意

! **ご利用できる環境**

インターネット接続ができるパソコン、携帯電話、スマートフォン等でご利用できます。
 ※一部の機種ではご利用になれません。

¥ **ご利用料金**

安否情報の登録、閲覧等に伴うサービス利用料は無料です。なお、インターネット接続費用やプロバイダー利用料および、ダイヤルアップ接続の場合は通話料等が別途必要となります。

ご利用の詳細案内
<http://www.ntt-west.co.jp/dengon/web171/>

学生が訓練参加時に持参し、訓練へ参加した証明を学校へ提出するための報告書です。学生の求めに応じてサイン又は押印などでご対応ください。

地域防災訓練参加報告書

- ◆ 地域防災訓練参加証明書にサイン等をお願いする時は、訓練の妨げにならないよう配慮すること。
- ◆ 町内会等から証明書が配付された場合は、証明書を裏面に貼付すること（この証明書へのサイン等は不要）。

学 校 名	
年 組 番 氏名	

地域防災訓練参加証明書

上記児童・生徒が地域防災訓練に参加したことを証明します。

自主防災組織（町内会・自治会）責任者

氏 名 _____

（サイン又は押印のみでも結構です。）

← 自主防災隊がサイン又は押印する箇所

【訓練内容・感想等】

訓練実施日	令和 年 月 日
町内会名等	町内会
会 場	
訓練の内容 及び感想等	

【地域防災訓練不参加の場合】

1 地域防災訓練に不参加の理由（※該当する番号を、○で囲むこと）

1	「地域防災の日（前後1週間程度）」に訓練が実施されなかった。 （訓練そのものがなかった）
2	訓練参加対象外だった。（参加対象者が限定されていた） 例：自主防災組織役員のみ参加／各戸で1名参加 等
3	学校教育活動（部活動、模擬試験等）と訓練日が重なった。（理由を明記すること） （理由： _____）
4	入院中、法事など、参加できない個別の事情があった。（理由を明記すること） ※スポーツ・文化活動の大会等を含む。 （理由： _____）
5	参加する意思がなかった。

※テスト勉強は、個別の事情に含まれません。

2 9月の総合防災訓練への参加状況（丸で囲む）

参加した / 参加していない